



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：馬場 貴博 / 副会長：宮崎 正典 / 幹事：片桐 康利



2023～2024 年度クラブスローガン

はがにいっしょう

「破顔一笑」

みんなで語り合えるクラブになるために

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：山口 裕之、川上 仁哉、西村 浩輝、古川 直記、四元 清安、田中 啓輔、倉科 聡一郎、藤井 寿人

本日の出席率91.11%：会員数53名・出席34名・欠席4名・出席規定免除会員7名・ビジター0名
前々回の修正出席率90.15%：出席38名・メイクアップ0名・出席規定免除会員10名

会長挨拶 / 馬場 貴博君



皆様こんにちは。今年最後の会長挨拶となりました。このところ会社の年賀状を取りやめると言う案内が取引先からやたらと来るようになりました。うちの取引先所謂東京本社の大手企業から地場のゼネコンさんまで多分10社以上から案内がありました。

SDGの観点からとか環境保全の観点からとかの理由で年賀状を取りやめるそうです。自分の会社はやめませんが年賀状廃止の流れのようです。郵便局の宮崎君・印刷会社の古賀君、頭痛いですよね、近年若い人達は特にあけおめ！とかことよるとかラインやメールでの新年の挨拶に変わってきて親父世代の自分にしたら「はっ!？」という感じです。

何でも簡素化というのが世間の風潮なのでしょうが何か殺伐とした感じが拭いきれません。長らく会っていない友人やら先輩から頂く貴重な連絡が手紙や年賀状の季節の便りの様に思います。メールやラインでは表せない手書きの文面に人のぬくもりや思いをはせる事が出来ると思います。アナログ世代大いに結構。今年もご迷惑でしょうが皆様のご自宅に年賀状を送ります。

大変寒波が厳しくなりました年末年始風邪など引かれませんようにご自愛ください。今年最後の会長挨拶といたします。

Report 幹事報告 / 片桐 康利君

1. 例会変更・休会

- * 佐世保西ロータリークラブ
1月16日(火) 18:30～
セントラルホテル「西海の間」 ※長寿会のため

- * 佐世保東ロータリークラブ

1月11日(木) 18:30～

セントラルホテル「西海の間」 ※長寿会のため

2. 来信

■ガバナー事務所

- ・2023年決議審議会 決定報告書

■ガバナーエレクト事務所

- ・年末年始休業のお知らせ

■ロータリー米山記念奨学会

- ・ハイライトよねやま 285掲載のお知らせ



結婚記念日

12月7日 岩政 孝・敏子 ご夫妻

12月16日 田端 真人・オリエご夫妻

12月25日 井手 陽一・美都子ご夫妻

Birthday

今月のお誕生日会員

昭和22年12月9日 山瀧 正久君

昭和28年12月14日 大久保 厚司君

昭和36年12月23日 宮崎 宗長君

昭和40年12月26日 岡 光正君

昭和43年12月24日 芥川 圭一郎君

昭和45年12月30日 宮崎 正典君

昭和47年12月2日 稲次 賢一君

昭和51年12月10日 川上 仁哉君

昭和50年12月23日 川野 知文君



(^_^) ニコニコボックス

馬場 貴博会長・宮崎 正典副会長・片桐 康利幹事

先週末より急激に気温が下がり、ようやく冬らしくなってきました。自分が言うのもなんですが、インフルエンザ等流行っていますので皆様体調管理にご注意ください。本日の例会プログラムは前田眞澄直前会長による卓話になります。今年最後の例会を飾るに相応しい内容を、ご準備して頂いているとお聞きしていますので非常に楽しみにしております。皆様本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

山瀧 正久君

今月で76歳になりました。これからもよろしくお願ひ致します。

前田 眞澄君

皆様本日は、直前会長卓話です。日頃あまり話をしない私が話しますので、皆さん心してお聞きください。というのはジョーダンです。たいした話はしませんので気楽に聞いて頂ければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

宮崎 宗長君

誕生日のプレゼントありがとうございました。馬場会長と同じ62歳になりました。

八重野 一洋君

今夜は第2回被選理事会です。あいにくの雪ではございますがご出席よろしくお願ひ致します。ニコニコします。

香月 章彦君

前田直前会長 ニコニコします。

岡 光正君

12月26日で58歳になります。60歳まであと2年、50代を楽しみたいと思います。

芥川 圭一郎君

24日で55歳です。イオンでGGWAON対象者になりました。お祝ひありがとうございます。

宮崎 正典君

誕生祝ひありがとうございます。53歳です。父が60歳で他界したのであと7年間頑張ります。

稲次 賢一君

人生100年、やっとなり返し突入です。人生まだまだ楽しんでいきます。

川野 知文君

誕生日のお祝ひありがとうございます。今月12月23日で48歳になります。40代残り2年、悔いが残らない様に一年一年大事に過ごしていきたいと

思います。40代で念願のヒラマサ20kg超えを釣りあげたいと思います。

川上 仁哉君

お誕生日のお祝ひありがとうございます。

田端 真人君

先週土曜日に結婚記念のお花ありがとうございました。あつと言う間に1周年になりました。今後もお花を頂けるように仲良くしていきます。

本日の合計	12,000円
本年度の累計	597,000円

本日の卓話

◆ 直前会長 卓話 ◆

直前会長 前田 眞澄君

直前会長卓話と言う事で貴重な時間を頂だし、何を話そうかと非常に悩んでおりましたが、新入会員さんも増えた事もあり、改めて私の会社の紹介や携わっている造船業についてお話ししたいと思います。私の会社ですが合資会社吉本組と吉本工業株式会社の二つの会社を経営させていただいております。どちらも業種は船舶造修業ですが(資)吉本組が母体と成りますので、本日は(資)吉本組についてお話しします。設立は1960年4月6日で、従業員は現在25名、主に船舶、鋼構造物、外壁の塗装工事と米軍の艦船修理や米軍施設の外壁補修の工事を行っています。お取引先は長崎県、佐賀県の造船所様やプラント工事を全国展開しています塗装業者様、米軍工事のコントラクター様そして公共工事分野で佐世保市様とのお取引をさせて頂いております。



次に私の会社が仕事をしています日本の造船業界についてお話しさせていただきます。日本の造船業界は戦後欧米が中心でしたが、1956年には日本が世界市場の26%を占め、トップに躍り出ました。そして1960年代後半から1970年代中頃にかけては、世界シェアが50%近くに達し造船業界はものづくりで高度成長を成し遂げた日本を象徴する産業と成りました。余談ですが、時を同じくして(資)吉本組も新たに社名を(資)吉本協運と改名し長崎を中心に広島や佐世保に出張所を設置し業績は右肩上がりでした。その後、先代の逝去により私の父が代表者として(資)吉本組を復活継承し、佐世保重工業様の構内業者として業務を行いました。

日本の造船業界はしばらくの間、シェア的には大半

